

事務事業評価シート

(H.28)No.	6048	(H.27)No.	6048
-----------	------	-----------	------

事務事業名	統計調査分析費		
担当部局名	担当室名	室長名	
総務部	情報政策室	中川 紀代美	

会計区分	事業コード	080501
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 総務費	統計調査分析費	
項 統計調査費	(小事業名)	
目 統計調査費	統計調査分析費	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	5	新しい時代を拓く自立と協働による地域経営
	基本施策	2	市民志向のサービス提供
	施策	1	質の高いサービス
	小施策	1	良質なサービス提供
重点施策コード			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
統計情報は、国県市や事業所の各種事業計画の策定根拠となるほか、個人・研究機関等の学術的な研究資料として提供する。
事業内容
平成28年経済センサス-活動調査、学校基本調査(33校)、三重県人口推計調査、平成27年国勢調査後整理、就業構造基本調査準備 統計調査員を確保 名張市統計書を発行 統計資料を積極的に提供

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

主な事業の実績・計画	H.27年度(事業量・取組実績)	H.28年度(事業量・取組計画)			
	学校基本調査(小学校14、中学校5、幼稚園6、他8)、経済センサス調査区設定(177調査区)、経済センサス-活動調査準備、2015年農林業センサス調査後整理、三重県人口推計調査、統計調査員確保対策事業(新規登録9名)、名張市統計資料編作成(200部)	平成28年経済センサス-活動調査、学校基本調査(33校)、三重県人口推計調査、平成27年国勢調査後整理、就業構造基本調査準備、統計調査員確保対策事業、名張市統計書作成(200部)	H.29年度(事業計画)	H.30年度(事業計画)	H.31年度(事業計画)
			就業構造基本調査、学校基本調査、工業統計調査、三重県人口推計調査、統計調査員確保対策事業、名張市統計書資料編作成	住宅・土地統計調査、学校基本調査、工業統計調査、三重県人口推計調査、統計調査員確保対策事業、名張市統計書資料編作成	経済センサス-基礎調査、学校基本調査、全国消費実態調査、農林業センサス、工業統計調査、三重県人口推計調査、統計調査員確保対策事業、国勢調査調査区設定

	H.27年度(決算見込)	H.28年度(作成時予算額)	H.29年度(計画予算)	H.30年度(計画予算)	H.31年度(計画予算)
①直接事業費	764千円	5,201千円	4,150千円	8,000千円	8,200千円
内訳(千円)					
国・県支出金	365	3,231	3,500	6,600	6,800
地方債					
その他()	3	3	3	3	3
一般財源	(0) 396	1,967	647	1,397	1,397
人工数					
職員	0.40人	2.00人	2.00人	2.00人	2.00人
臨時職員等	0.74人	1.02人	1.02人	1.02人	1.50人
②概算人件費	(0千円) 4,298千円	16,934千円	16,934千円	16,934千円	17,750千円
①+②総事業費	(0千円) 5,062千円	22,135千円	21,084千円	24,934千円	25,950千円

4. 担当室による事務事業の点検 (*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業など)は点検対象外)

考察(H.27年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
※「考察」及び「今後の対応方針」の記載対象外の事務事業	

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか - (施策指標の達成に分類できない)	
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 実践している(※実践内容を記載→)	統計調査の周知のため市民センター等にポスターの掲示依頼、調査によってはコミュニティ代表者に調査員の推薦依頼

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(現行)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	6. 事務事業の取組に関する主な市の計画
統計法に基づく必須事業である。	